

教科名	商 業	科目名	簿記（2年次）【4単位】	
授業形態	講義形式			
選んでほしい生徒	就職希望生徒及び大学の受験科目で簿記を選択したいと考えている生徒			
科目の目標	基本的な複式簿記の原理や仕組みを理解し、その記帳技術や方法を習得する。			
身に付けてほしい学力	複式簿記の原理を完全に理解し、「会計」や「原価計算」などの学習に発展させながら、大学受験簿記の学習へと進展し理解を深めていく。			
学習計画	単元・教材		学習のあらまし	
	<b>【1学期】</b> 1 特殊な商品売買の取引 2 特殊な手形の取引 3 決算整理 4 8桁精算表 5 帳簿決算と財務諸表の作成 <b>【2学期】</b> 1 本支店の取引 2 本支店の財務諸表の合併 3 仕訳帳の分割 4 5伝票による記帳 5 形式別問題 6 進んだ学習 <b>【3学期】</b> 1 発展学習		・企業の経営活動によって発生する、さまざまな取引の記帳方法について学習する。  ・各種取引の仕訳や、収益の計上方法について学習する。 ・本支店間の取引について、記帳方法を学習する。  ・検定に向けて、模擬問題をする。また、上級を目材して進んだ学習をする。	
評価の観点・評価方法	関心・意欲・態度	思考・判断・表現	技能	知識・理解
	・簿記について関心をもち、適正な会計処理を行うことを目指して主体的に取り組もうとするとともに、会計処理を行う実践的な態度を身に付けている。	・適正な会計処理を行うことを目指して思考を深め、基礎的・基本的な知識と技術をもとに、ビジネスの諸活動に携わる者として適切に判断し、表現する創造的な能力を身に付けている。	・簿記に関する基礎的・基本的な技術を身に付け、適正な会計処理を行うことを合理的に計画し、その技術を適切に活用している。	・簿記に関する基礎的・基本的な知識を身に付け、その基本的なしくみについて理解している。
	上記の観点を踏まえ、定期考査、課題や資格取得への取組姿勢、出席状況、授業態度、提出物等を総合的に判断して評価を行う。			
学習のアドバイス	1 高校に入って初めて学ぶ科目です。授業中の先生の説明を聞き、反復練習することで理解が深まり、定着します。休まず授業に出席して、家庭での復習もしっかりしましょう。課題も頻繁にありますから、必ず提出しましょう。 2 全商簿記検定3級の資格が取得できます。さらに、習熟度に応じて級も取得できます。自分のやる気次第で上級を目指すことができますから、目標をもって学習し、卒業後の進路にも役立てよう。			
教材費	教科書 約1,500円	問題集 約700円	検定受験料	1,030円
その他	特になし			